PIANO MUSICAL INSTRUMENT

PURCHASE BUSINESS MODEL

買取専門店 大吉 様

ピアノ楽器買取セミナー

ギター編

アプレ楽器

PIANO
MUSICAL
INSTRUMENT

買取セミナー

ギター編

目次

table of contents

第１章：ギターの基礎知識

第２章：メーカー・モデル・シリアルの確認方法 アコースティックギター

第３章：遠隔サポート撮影のポイント アコースティックギター

第４章：減額ポイント アコースティックギター

第５章：メーカー・モデル・シリアルの確認方法 エレキギター エレキベース

第６章：遠隔サポート撮影のポイント エレキギター エレキベース

第７章：減額ポイント エレキギター エレキベース

第８章：楽器買取システムの使い方

本セミナーの狙い

aim of this seminar

ピアノ・楽器買取未経験の方、経験が浅い方が
査定に必要な基礎的な知識・スキルを身につける

第１章　ギターの基礎知識

一括りにギターと言っても様々な種類のギターが存在し、似た形状でも相場は大きく異なります。
代表的な「アコースティックギター」「エレキギター」「エレキベース※」の３種類は、見た目で判別可能です。

※ベースギターは「アコースティック・ベース」「エレクトリック・ベース（エレキベース）」の２種類が存在しますが、主流はエレキベースですのでここでは「エレキベース（ベースギター）」として説明をしています。

アコースティックギター

YAMAHA
LL6 ARE

エレキギター

Fender
Made in Japan Traditional Late 60s Stratocaster

エレキベース

Fender
Made in Japan Traditional 60s Precision Bass

第１章　ギターの基礎知識

アコースティックギター

アコースティックギター。英語で書くと “Acoustic Guitar”。「アコギ」と略して呼ばれています。
“Acoustic” とは何を意味する言葉でしょうか？
多くの辞書には、

1．a: 聴覚の
　　b: 音響 (上) の；　音響学の
2．〈楽器が〉電気的に増幅してない
3．〈建材が〉防音の，吸音の

と掲載されています。
“Acoustic Guitar” の場合は　2．「電気的に増幅してない」　の意味となります。
つまり、「アコースティックギター」とは、いわゆる「生ギター」を指すこととなります。
スチール弦が張られた「フォークギター」、ナイロン弦が張られた「クラシックギター」、電気を通さないそれらのギターはすべて「アコースティックギター」です。

アコースティックギターの基本的な定義

1　電気信号で増幅しないギターであること。

2　弦は主に６本でスチール弦またはナイロン弦を使用していること。

3　生音が大きく鳴る為にボディ(胴体) が空洞のギターであること。

第１章　ギターの基礎知識

エレキギター

エレクトリックギター。英語で書くと “Electric Guitar”。「エレキギター」と略して呼ばれています。“Electric” とは何を意味する言葉でしょうか？
多くの辞書には、

1．電気の
2．電気で動く，電動の ; 電気を帯びた [起こす], 発電の
3．電撃的な，衝撃的な

と掲載されています。
「電気的に増幅してない」ギターが “Acoustic Guitar” であるのに対して、「電気信号で増幅する」ギターが “Electric Guitar”、すなわちエレキギターです。
エレキギターはアンプと呼ばれるスピーカーに繋ぐことで音量を電気的に大きく増幅しています。電気信号になっている為、音に変化を加えて様々な効果（エフェクト）を与えることもできます。音の弱い楽器とされていたギターがエレキギターの登場によって、音量の大きいドラムが活躍するバンド演奏などでも主要な地位を占める楽器へと変化しました。

エレキギターの基本的な定義

1 **電気信号で増幅するギターであること。**

2 **弦は主に６本でニッケル弦またはスチール弦を使用していること。**

3 **アンプで増幅された音を楽器が拾ってしまいハウリングする現象を回避する為にボディ(胴体) 内部の空洞を無くした１枚板のギター（ソリッドギター）であること。**

第１章　ギターの基礎知識

エレキベース

エレクトリックベースギター。英語で書くと “Electric Bass Guitar”。「エレキベース」「ベースギター」「ベース」と略して呼ばれています。“Bass” とは何を意味する言葉でしょうか？
多くの辞書には、

１．低音の

と掲載されています。
低音パートを演奏するギターが “Electric Bass Guitar”、すなわち「エレキベース」です。

エレキベースの基本的な定義

1 **通常のギターよりも１オクターブ低い音域をカバーするギターであること。**

2 **弦は主に４本でニッケル弦またはスチール弦を使用していること。**

3 **低い音域を撥音するには太く長い弦が必要なため、本体サイズが通常のギターよりも長いこと。**

第２章　メーカー・モデル・シリアルの確認方法

アコースティックギター

メーカー名の確認方法

1 ヘッド表側に刻印・プリントされている「メーカーロゴ」で確認する。

2 サウンドホール内部に貼付されている「ラベル」で確認する。
※ラベルが貼付されていないメーカーもあります（例：マーティン）

Martin & Co（マーティン）

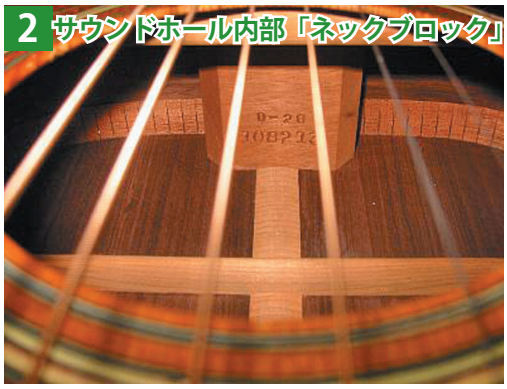
YAMAHA（ヤマハ）

モデル名（型番）の確認方法

1 サウンドホール内部に貼付されている「ラベル」で確認する。
※ラベルが貼付されていないメーカーもあります（例：マーティン）

2 サウンドホール内部の奥に刻印されている「ネックブロック」で確認する。

FG-130



D-28

アコースティックギターの多くには、メーカー名の記載のみで、モデル名やシリアルナンバーの記載がないことが多々あります。
その際には形状・仕様などから特定する必要があります。

第２章　メーカー・モデル・シリアルの確認方法

アコースティックギター

シリアナンバーの確認方法

※シリアルナンバーは本体に一箇所記載されています。
※メーカーにより記載場所が異なります。

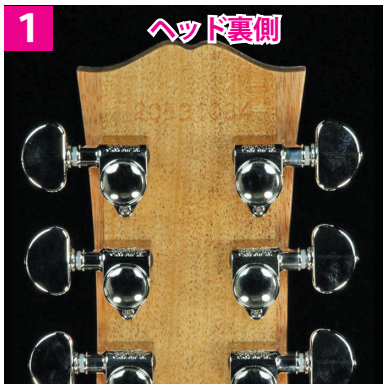
1 ヘッド裏側の刻印で確認する。

2 ブレーシング（力木（ちからぎ）・響棒（きょうぼう））の刻印で確認する。
※トップ材の裏に貼られている木材の骨組みを「ブレーシング（ブレイシング）」と言います

3 ラベルの印字で確認する。

4 ネックブロックの印字で確認する。

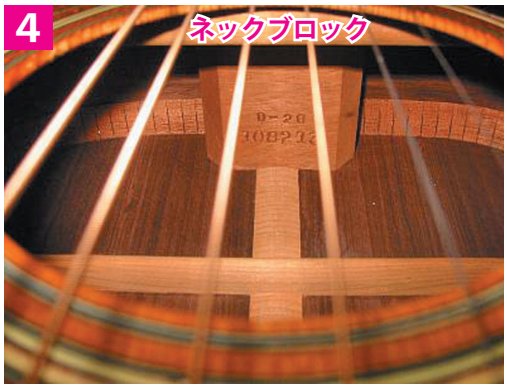
ギターは、同モデルでも年代によって査定金額が大きく変わることがあります。
シリアルナンバーがわかれば、製造年月日から生産国も特定できる場合がありますので、
非常に重要な情報となります。



2053034

IQX121210

CC070530498



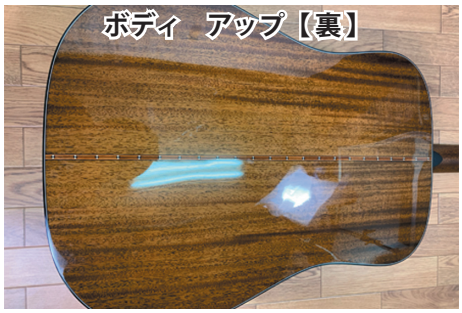
308213

アコースティックギターの多くには、メーカー名の記載のみで、モデル名やシリアル
ナンバーの記載がないことが多々あります。
その際には形状・仕様などから特定する必要があります。

第３章　遠隔サポート撮影のポイント

アコースティックギター

※表面・裏面の全体・ヘッド・ボディアップの鮮明な写真があるとより正確な査定が可能です。



※キズや割れ、汚れなどがある場合は別途必ず撮影してください。

※モデル番号やシリアル番号などがわかるとより正確な査定が可能です。

※ケースや保証書、認定書などの付属品がある場合は撮影してください。

モデル名やシリアルナンバーの記載がない場合

アコースティックギターの多くには、メーカー名の記載のみで、モデル名やシリアルナンバーの記載がないことが多々あります。その際には形状・仕様などから特定する必要があります。遠隔サポートでは上記のような写真をもとに判断いたします。

ココがPoint　サウンドホール内部のラベル撮影はやや斜めからピントを合わせる

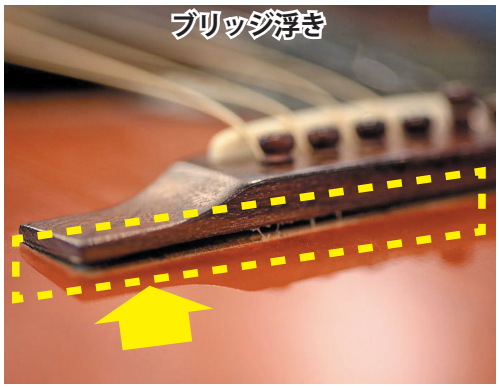
サウンドホール内部を正面から撮影しようとすると「肝心のサウンドホール内が暗くて見えない」、「ピントが弦に合ってしまってラベルの印字が確認できない」など、再撮影が必要となる場合があります。サウンドホールに対して、やや斜めからラベルにピントを合わせた状態で撮影するように心がけましょう。

第４章　減額ポイント

アコースティックギター

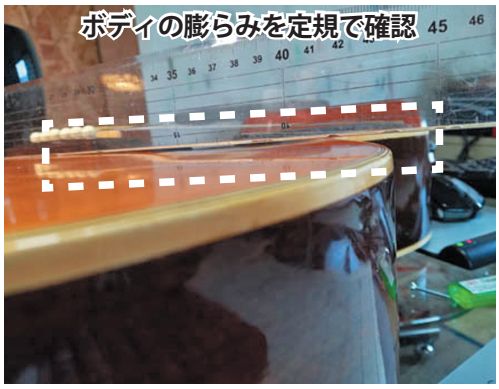
経年劣化によるブリッジ付近の状態を確認する

アコースティックギターはほとんどが木材で作られていますので、経年と共に「ブリッジの接着部分が浮き上がる」、「ボディそのものが膨らむ」という現象が発生します。このような状態になると演奏に支障がでるため、査定金額を減額する必要があります。

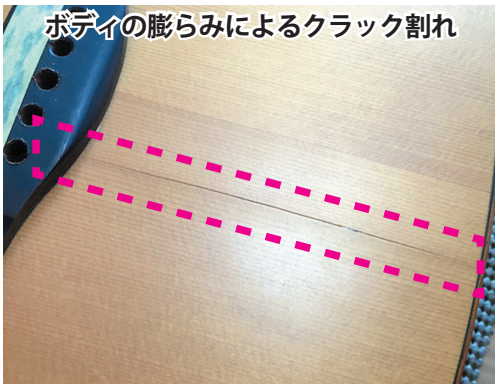


特にブリッジ付近は負荷が強く、ブリッジの接着部分が浮いている場合は目視で確認が可能です。

「ブリッジ浮き」を確認する場合、通常はボディに対して水平に覗き込みます。浮いているかどうか分かりづらい場合は、ボディとブリッジの間に薄い紙などを入れることで容易に確認が可能となります。



ボディの膨らみは定規など当てることで確認が可能です。



ボディの膨らみは。クラック割れも併発する事がありますので、そちらも注意が必要です。

第５章　メーカー・モデル・シリアルの確認方法

エレキギター　エレキベース

メーカー名の確認方法

1 ヘッド表側に刻印・プリントされている「メーカーロゴ」で確認する。

2 ネックプレートに刻印・プリントされている「メーカーロゴ」で確認する。
（ネックジョイントの裏のプレート）

Fender STRATOCASTER

FREEDOM CUSTOM GUITAR RESEARCH

モデル名（型番）の確認方法

1 ヘッドの刻印・プリントで確認する。

2 ロッドカバーの刻印・プリントで確認する。

RG350QM

Les Paul Studio

第５章　メーカー・モデル・シリアルの確認方法

エレキギター　エレキベース

シリアナンバーの確認方法

※シリアルナンバーは本体に一箇所記載されています。
※メーカーにより記載場所が異なります。

1 ヘッド表側の刻印で確認する。

2 ヘッド裏側の刻印で確認する。

3 ネックプレート付近の刻印で確認
（ネックジョイントの裏のプレート）

4 指板最終フレット付近の刻印で確認する。

ギターは、同モデルでも年代によって査定金額が大きく変わることがあります。
シリアルナンバーがわかれば、製造年月日から生産国も特定できる場合がありますので、
非常に重要な情報となります。

E423345

100317210

L762982

72402

第６章　遠隔サポート撮影のポイント

エレキギター　エレキベース

※表面・裏面の全体・ヘッド・ボディアップの鮮明な写真があるとより正確な査定が可能です。

※キズや割れ、汚れなどがある場合は別途必ず撮影してください。

※ネックジョイントは角度に注意して撮影してください。

※ケースや保証書、認定書などの付属品がある場合は撮影してください。

モデル名やシリアルナンバーの記載がない場合

エレキギターやエレキベースの多くには、メーカー名の記載のみで、モデル名やシリアルナンバーの記載がないことが多々あります。その際には形状・仕様などから特定する必要があります。遠隔サポートでは上記のような写真をもとに判断いたします。

ココがPoint　ネックプレートの撮影は斜め 45 度からピントを合わせる
（ネックジョイントの裏のプレート）

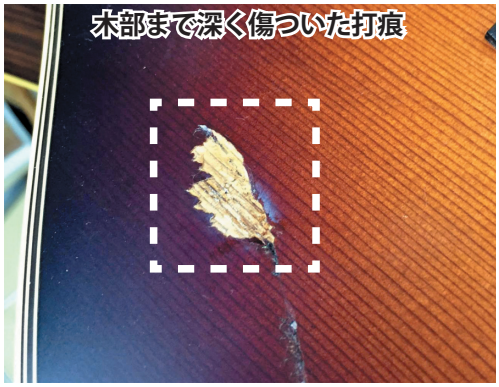
ネックプレート（ネックジョイントの裏のプレート）を正面から撮影しようとすると「刻印されたメーカーロゴやモデル名が光の反射で見えない」ために、再撮影が必要となる場合があります。ネックプレートに対して、斜め 45 度からピントを合わせた状態で撮影することで刻印されたロゴや文字が見やすくなります。注意して撮影するように心がけましょう。

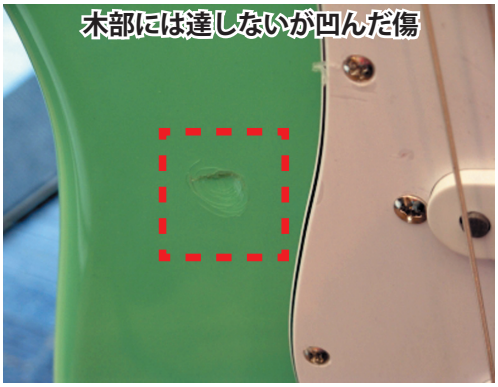
第７章　減額ポイント

エレキギター　エレキベース

外観から判断できる傷や打痕がないか確認する

エレキギターやエレキベースの状態確認を行う上で動作確認も重要とされますが、楽器とは非常にシビアで、ただ単純に音が出れば良いというものではありません。
まずは、傷や打痕の確認です。ギターは木に何層も塗装が施されています。傷や打痕が塗装部のみで留まっているのか、あるいはより深い木部にまで達しているのかによって、楽器の状態は大きく異なり、通常、傷や打痕が木部に達している場合に最も価値が下がります。



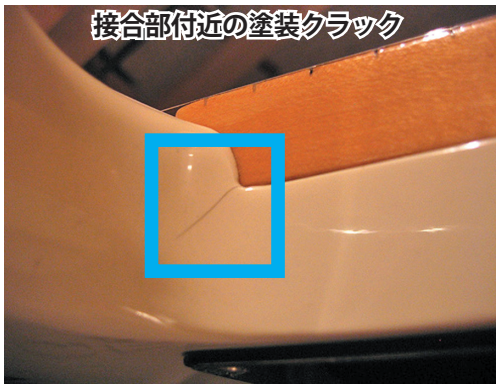


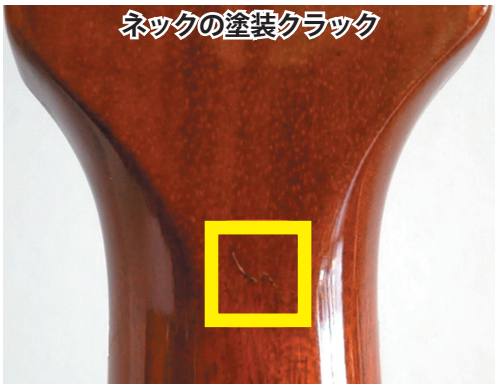
第７章　減額ポイント

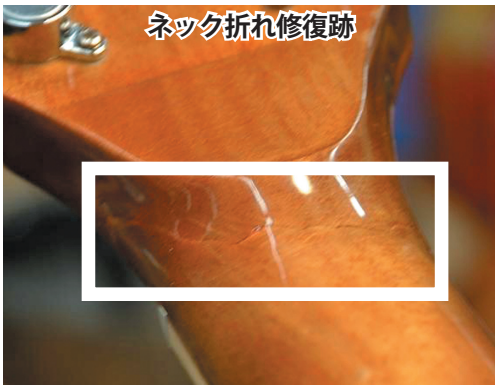
エレキギター　エレキベース

クラックやネック折れ、修復跡がないか確認する

エレキギターやエレキベースは大半が木で作られているので、少しの衝撃で折れたりヒビが入ったりすることがあります。
特に、接合部付近やネックは負荷がかかりやすいため、簡単にクラックが入ってしまい、商品の価値に影響が出てしまいます。クラックは塗装部のみの場合もあれば、木部に至る場合もあります。クラックが塗装部のみではなく、より深い木部まで達すると査定金額は大きく下がります。
また、輸送中や倒した際に割れてしまったり、折れてしまったりする場合もあります。こちらは通称「ネック折れ」と呼ばれ、演奏自体ができなくなります。
「ネック折れ」を修復することもありますが、修復歴のあるギターは通常商品よりも価値が下がります。修復したギターは通常、接着後に塗装もやり直すため修復跡が隠れてしまい、外観上は修復歴があるとは分かりにくいです。







第８章　楽器買取システムの使い方

ご契約後、システムの URL とパスコードを発行いたします。
システム URL にアクセスしてログインすると上記のようなトップページが表示されます。
ギター（楽器）の場合は、①の「楽器遠隔サポート」をクリックしてください。

「楽器サポート」について

「楽器遠隔サポート」の画面が表示されます。
①のプルダウンメニューから楽器の種類を選択します。
選んだ楽器の種類に合わせて遠隔サポートで使用する写真撮影のポイント画像が切り替わります。
楽器の種類によって、撮影のポイントが異なりますので、よく確認して撮影をお願いします。

第８章　楽器買取システムの使い方

「楽器サポート」について

①には、遠隔サポートを依頼する楽器の種類、メーカー名、モデル名、シリアルナンバーなどの基本情報の他、商品を撮影する中で確認できた傷や打痕、クラック、ネック折れ、修復跡などの状態情報を、わかる範囲でかまいませんのでご入力ください。
②では、撮影のポイントをご参照の上、鮮明な画像をできるだけ多く撮影いただき、保存してください。不鮮明で刻印が読み取れなかったり、暗くて商品の状態が判断しかねたりする場合は、追加の撮影をお願いする場合があります。ご協力のほど宜しくお願いいたします。
メッセージや担当者名の入力、商品写真の撮影が完了後、「送信」をクリックしてサポート依頼終了となります。

第８章　楽器買取システムの使い方

楽器を業者販売されたい場合

ココがPoint

【商品を販売したいお客様へ】
お買取した楽器類を販売したい場合は、その旨コメント欄へ記載ください。
無料集荷へ回れる場合は日時をご連絡いたします。
集荷対応地域：東京都、神奈川県、千葉県、さいたま県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県
※一部地域を除く
※お品物の内容によっては、集荷対応できない場合がございます。

集荷出来ない場合は、下記へご郵送ください
※元払いでお願いいたします
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
〒540-0027
大阪府大阪市中央区鎗屋町1-1-1　愛知ビル3F
アプレ楽器
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

1 メッセージ

担当者

楽器サポート本部へ送信

写真を撮る　ファイルを添付

送信

お客様から買取した楽器をピアノ・楽器システム本部に業者販売されたい場合は、①に商品の基本情報、状態情報と併せて、「本部買取希望です」等、業者販売を希望することがわかるようにご入力ください。

無料集荷へ回れる場合は日時をご連絡いたします。
集荷対応地域：
東京都、神奈川県、千葉県、さいたま県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県
※一部地域を除きます。
※お品物の内容によっては、集荷対応できない場合がございます。

集荷対応地域以外の場合は、下記住所までご発送ください。
※大変恐れ入りますが発送は「元払い」でお願いいたします。
＝＝
〒 540-0027　大阪府大阪市中央区鎗屋町 1-1-1　愛知ビル 3F　アプレ楽器
＝＝

ピアノ・楽器システムの利用料金

本サービスの利用にあたり、加盟金等は一切必要ありません。買取ったピアノをピアノ・楽器システム本部にお売りいただくという条件付きですが、システム利用料金は成果報酬型となりますので基本は無料です。
買取成立後、弊社へ売却の際に買取金額 10 万円以上になった場合、当月のシステム代金として 1 万円が買取金額より相殺される仕組みです。店舗に利益が出るまでは、一切システム代金はかかりません。

また、今回ご契約いただけたお客様には、スタート研修として 2 時間程度の無料オンラインセミナーを個別にて開催させていただきます

日程等は、ご契約時に個別にご相談ください。

スタートアップキャンペーン

ピアノ楽器システム

2021年5月31日までのお申し込みで

成果報酬型 システム利用料金

完全無料

※お申込期間に関しては、延長する場合があります

買取成立後、弊社への売却の際に買取金額が10万円以上になった場合に発生する当月のピアノ楽器システム利用料金1万円がずーっと無料となります。

ピアノ楽器システム

https://ピアノ楽器システム.com/